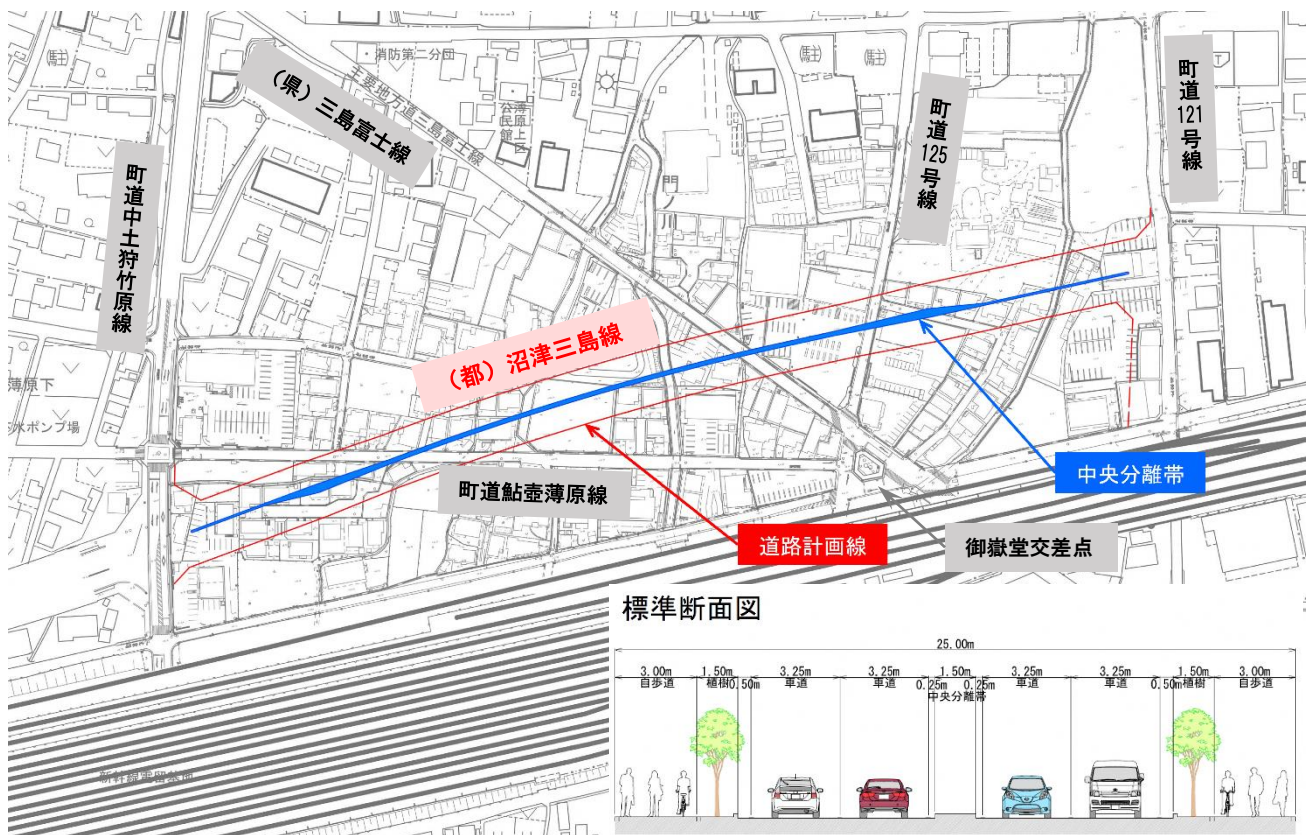


## ○(都)沼津三島線の整備について

- ・中土狩竹原線から町道 121 号線区間で、(都) 沼津三島線が整備され、道路中央には、中央分離帯が設置されます。
- ・現時点の幅員は、3.25mの車道部が4車線（片側2車線）、両側に3.00mの自転車歩道者道や1.50mの植樹帯等が設けられ、全幅25.00mの道路となる予定です。
- ・県道三島富士線、町道125号線、町道中土狩竹原線の3路線が(都) 沼津三島線の交差路線となります。



## ○第1回(都)沼津三島線整備検討会を行いました

(都) 沼津三島線の整備に向けて、各地域の代表の方々にお集まりいただき、検討会を開催しました。

第1回整備検討会は、(都) 沼津三島線の交差点設置位置や、現況道路が中央分離帯によって分断された後の交通ルート、(都) 沼津三島線整備における課題等の各テーマについて検討を行いました。

詳細は、裏面へ

※なお、本整備検討会は、新型コロナウイルス感染対策として、参加者全員の検温と消毒を行う等、十分に配慮した上で、開催しております。

## ○第1回(都)沼津三島線整備検討会の様子

### ①(都)沼津三島線整備における現況と課題

まず、(都)沼津三島線整備における現況と課題等を認識していただくため、以下の内容について説明を行いました。

- ・(都)沼津三島線周辺の現況交通量
- ・県道三島富士線及び町道125号線が分断された場合に想定される交通ルート
- ・(都)沼津三島線に交差点を設置した場合の課題



### ②整備方針の検討

現況と課題の説明後、検討内容について意見を出し合い、各班の整備方針を決めました。

#### 【A班整備方針】

- 交差点位置：(県)三島富士線との交差点
- 町道125号線の迂回交通ルート
  - ・(都)沼津三島線沿いに側道を整備(図上の緑ルート)
- 整備における課題
  - ・町道121号線の拡幅整備が必要



#### 【B班整備方針】

- 交差点位置：(県)三島富士線との交差点、町道125号線との交差点(交差点間距離を確保)の2箇所
- 御嶽堂交差点の処理
  - ・ラウンドアバウト(一方向に周回する環状交差点)の整備
- 整備における課題
  - ・町道鮎壺薄原線の拡幅が必要な可能性あり

#### 【C班整備方針】

- 交差点位置：(県)三島富士線との交差点、町道125号線との交差点(交差点間距離を確保)の2箇所
- 御嶽堂交差点の処理
  - ・ラウンドアバウト(一方向に周回する環状交差点)の整備
- 整備における課題
  - ・歩行者が通行しやすい整備の検討が必要(道路拡幅等)



### ③次回の整備検討会について

整備検討会は、全4回の開催を予定しており、次回の第2回整備検討会は、6月下旬～7月上旬頃の開催予定です。